不 当 労 働 行 為 救 済 申 立 書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申立人 | 主たる事務所の所在地 | 〇〇市▲▲町××番地 |
| 名 称 | 〇〇労働組合 |
| 代表者職氏名 | 執行委員長〇〇　〇〇 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 被申立人 | 主たる事務所の所在地 | 〇〇市▲▲町××番地 |
| 名 称 | 〇〇会社 |
| 代表者職氏名 | 〇〇　〇〇 |

第１ 請求する救済の内容

第２ 不当労働行為を構成する具体的事実

１ 当事者等

（１）被申立人の状況

（２）組合の状況

（３）被不利益者又は被解雇者

２ 不当労働行為が行われるまでの労使関係

３ 不当労働行為の事実について

　以上の事実のとおり、被申立人の行為は、労働組合法第７条第○号に該当する不当労働行為であるので、労働委員会規則第３２条により本件申立てを行います。

○○年○○月○○日

愛知県労働委員会会長殿

申立人 ○○労働組合

執行委員長○○ ○○